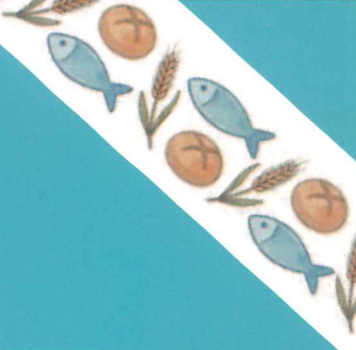




2026年
NCCJ/KCCJ
公開学習会



朝鮮半島の平和と統一

—— 日本教会と在日教会の歩みから考える ——

第1回 7月11日（土） 講師 ^{やまもと としまさ} 山本俊正（元NCCJ総幹事）

第2回 7月25日（土） 講師 ^{きむ びょんほ} 金柄 鎬（元KCCJ総幹事）

時間は2回とも、13:30～15:00

場所は2回とも、対面とオンライン併用。参加費500円

対面会場は、日本キリスト教会館4階会議室（東京都新宿区西早稲田2-3-18）

オンラインはズーム会議室情報を前日までに申込者に送ります。

準備の都合上、対面・オンラインとも、事前申込みにご協力ください。

テーマについて

朝鮮半島の分断は、日本の植民地支配の歴史と深く関わっています。

第二次世界大戦後、38度線による南北分断が生まれ、1965年の日韓条約によって日本は韓国とのみ国交を結びました。それは、朝鮮半島の分断を固定化し、日本の植民地支配責任を曖昧にすることにつながりました。

こうした中で、日本キリスト教協議会（NCCJ）と在日大韓基督教会（KCCJ）は、朝鮮半島の平和と統一を願い、対話と和解の歩みを続けてきました。

特に1984年の世界教会協議会（WCC）「東北アジアの正義と平和」会議以降の取り組みは、会場の名前を冠して「東山荘プロセス “Tozanso Process”」と呼ばれ、世界のエキュメニカル運動の中で大切にされています。

本学習会では、この「東山荘プロセス」を軸に、日本教会と在日教会の歩みと課題を学びます。

「なぜキリスト者が朝鮮半島の平和と統一の問題に関わるのか」と感じている方も、ぜひご参加ください。

申込みについて

QRコードからpeatixでお申込みください。電話・FAX・メールでも可能です。メールの場合はタイトルを「公開学習会申込み」としてください。
締め切りは前日17時。



パソコン文字通訳、手話通訳、事前の点字資料作成を予定しています。申込時に（点字資料は5日前まで）ご確認ください。

共催 日本キリスト教協議会（NCCJ）
在日大韓基督教会（KCCJ）

問い合わせ先（NCCJ）

Email: general@ncc-j.org

TEL 03-6302-1919 FAX 03-6302-1920

